

第 11 回（平成 22 年度第 6 回） 方法論パネル議事概要

日時：平成 22 年 11 月 5 日（金） 12:30～15:30

場所：社団法人 海外環境協力センター

出席者：水野座長、田上委員、仲尾委員、橋本委員、山田委員、吉高委員

欠席者：なし

1. はじめに

第 10 回方法論パネルの議事概要について事務局より報告された。

2. 既存方法論の修正に係る技術的検討

- 「E001 化石燃料から未利用の木質バイオマスへのボイラー燃料代替」
- 「E002 化石燃料から木質ペレットへのボイラー燃料代替」
- 「E006 排熱回収・利用」
- 「E008 情報通信技術を活用した、輸送の効率化による燃料消費量削減」
- 「E010 照明設備の更新」
- 「E012 空調設備の圧縮機の更新」
- 「E014 アイロン装置の更新」
- 「E016 コージェネレーション設備の導入」
- 「E018 廃棄物由来のバイオガスによる熱および電力供給のための化石燃料代替」
- 「R002 森林経営活動による CO2 吸収量の増大（持続可能な森林経営促進型プロジェクト）」

以上の方法論の修正について、審議が行われた。E006 に関しては、他の方法論との整合性をとるための軽微な修正を加えることで承認、E018 も軽微な修正を加えることで承認された。R002 については認証運営委員会にて審議される方向性が確認された。その他の方法論については、特に修正はなく承認され、修正後の方法論を迅速に公開することが決定された。

3. 新規方法論（案）に係る技術的検討（意見募集前審議）

オフセット・クレジット（J-VER）制度における対象プロジェクト種類に追加する対象として、「デジタルタコグラフの装着によるエコドライブ（案）」について審議が行われた。

適格性基準、及び排出削減量の算定式について議論がなされた。この議論の結果を踏まえて修正・検討・事業者へのヒアリング等を行いパブコメにかけることとなった。

4. 新規方法論提案状況と暫定評価に対する審議（方法論検討前審議）

事務局より資料 4 について説明し、方法論リストについては提案の内容で承認された。

5. その他

次回は1月13日開催予定であることが確認された。

以上